

主日礼拝

2026年3月8日 10時20分～

司式:

奏楽:

「隠された正体」

『イザヤ書』48章は「第二イザヤ」(40～55章)と呼ばれる預言ですが、40～48章はバビロン捕囚時代末期のイスラエルに対して告げられた預言が記されています。主なる神に背き、偶像崇拜に溺れたイスラエルは、バビロン捕囚の苦しみを受けることになりました。主を裏切り背いたのですから、罰を受け、見捨てられるのは当然です。イスラエルの民は捕囚の中であって、主なる神は、そのように厳しい方であると思っていました。ところが主なる神は、イスラエルを憐み、「秘められたことを」計画しておられたのです。すなわち捕囚を終わらせ、祖国へ帰還させるという救いの計画でした。かたくなで背くようなイスラエルに対して、主は見捨てない愛と忍耐を持たれ、また歴史を支配する主権をもっておられたのです。

『マルコによる福音書』では、フィリポ・カイサリア地方において、主イエスが弟子たちに、「私を何者だと言うのか」と問われます。ペトロは「あなたは、メシアです」と正しい信仰を告白したかのように思われましたが、主はその答えを隠すようにして、誰にも話さないよう戒められたのでした。弟子たちは主を軍事的メシアとして理解していたのですが、主イエスの正体は十字架で死に、復活することを通して救いをもたらすメシアだったからです。受難と復活の予告をなさる主を、脇へお連れしていさめ始めるペトロ。主はペトロに厳しくおっしゃいます。「サタン、引き下がれ。あなたは神のことを思わず、人のことを思っている」と。

《神の招き》

前 奏 『主イエスは十字架にかかりたもう』J. パッヘルベル
 招 詞 イザヤ書43章11節
 賛 美 歌 教会福音讃美歌130

《神の言葉》

祈 禱 聖霊の照らしを求める祈り
 聖 書 イザヤ書48章1～8節 (旧約1124頁)
 マルコによる福音書8章27～33節 (新約 76頁)

子ども説教
 交 読 詩 編 詩編31編8～14節 (35頁)

賛 美 歌 299
 説 教 「隠された正体」 八木浩史牧師

祈 禱
 賛 美 歌 新聖歌257

《感謝の応答》

信 仰 告 白 使徒信条
 献 金 献金当番
 祈 禱
 主 の 祈 り (週報表紙、ホームページ掲載)

《派 遣》

頌 栄 24
 祝 福
 報 告
 後 奏

礼拝当番: (役員:) 献金当番:
 音響: 映像: